

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・未収金・立替金・仮払金・未払金・仮受金・前受金及び預り金を含めることにしている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	12,170,180	10,951,402
未収金	12,518,246	13,781,521
前払金	0	0
合 計	24,688,426	24,732,923
未払金	15,096,641	15,195,282
前受金	1,440,000	1,450,560
預り金	382,306	427,264
合 計	16,918,947	17,073,106
次期繰越収支差額	7,769,479	7,659,817

3. 科目間の流用について

(単位:円)

科 目	予 算 額	科目間流用額	流用後予算額
就業開拓提供費支出－什器備品費支出	170,000	△60,000	110,000
就業開拓提供費支出－修繕費支出	100,000	40,000	140,000
就業開拓提供費支出－印刷製本費支出	203,000	20,000	223,000
生活圏域就業促進事業費支出－会議費支出	30,000	△20,000	10,000
生活圏域就業促進事業費支出－消耗品費支出	128,000	△30,000	98,000
生活圏域就業促進事業費支出－委託費支出	35,000	50,000	85,000
一般運営費支出－租税公課支出	600,000	△30,000	570,000
一般運営費支出－印刷製本費支出	380,000	30,000	410,000